

東進衛星予備校伊予三島校

三島高校2年 窪田悠里

私の将来の夢は、保健師になることです。

私は母が看護師として働く姿を間近で見えてきて、最近まで、看護師になりたいと思っていました。しかし、新型コロナウイルスの影響により「予防医学」の重要性がますますうたわれています。そんな中、テレビなど、日常生活で「保健師」という言葉をよく耳にするようになりました。私は、保健師ってどんな仕事なのだろうという感じでした。

ある芸能人が新型コロナウイルスに感染したとき、「保健師さんの存在に助けられた。とても心強かった。」とテレビで話していました。私は、病気の治療をする看護師に対し、病気の予防をする保健師という仕事があることをその時知りました。また、保健師の仕事は、個人の健康相談、生活へのアドバイス、思春期の子供のメンタルヘルスケア、赤ちゃんが

生まれた家庭への訪問などがあります。保健師の存在はこんなにも身近にあることにとっても驚きました。

病気の治療をする看護師ももちろん大切ですが、私は病気の予防地域の人に寄り添い、その笑顔をずっと守っていける保健師という仕事にとっても興味がわき、保健師になりたいと強く思いました。

そのために、まず志望大学に合格し医療について学びます。専門学校でも医療について学べますが、より多くの経験や知識を学びたいと思い、大学にしました。大学に合格するため、今年の秋までに高速マスターをすべて終わらします。そして、数学の基礎を頑張りたいと思います。模試でも点数がほかの強化に比べてとれていません。基本的な計算など、正解することはもちろん、スピードにも注意して解けるよう、たくさん問題を解きたいと思います。英語では、正答率90パーセント以上の英単語の問題がしっかりとできる

よう基礎を固め、長文読解力を身に着けるためにも、毎日勉強をして集中力を上げていきます。学校の授業でも、正解を覚えるのではなく、どうしてこの答えになるのかという過程を身につけられるよう予習と復習をおろそかにしないよう、頑張ります。

また、多くの人と交流したり、いろいろな経験を積み重ねて、勉強だけでなく「人に寄り添いたい」という自分の保健師になりたい思いを第一に、ボランティア活動や医療体験に参加したいと思います。